

**地方独立行政法人堺市立病院機構
中期目標期間の業務実績に関する見込評価結果報告書**

令和5年8月

堺 市

《 目 次 》

はじめに	1
第1項 全体評価及び検討結果	2
第2項 項目別評価	4
（I）大項目評価	
第1 市民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項	4
第2 業務運営の改善及び効率化に関する事項	6
第3 財務内容の改善に関する事項	7
第4 その他業務運営に関する重要事項	8
第3項 中期目標期間の業務実績（主な取組）及び小項目評価結果	9
第1 市民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項	
1 市立病院として担うべき医療	11
2 生活習慣病への対応	20
3 患者に寄り添った信頼される医療の提供	27
4 地域への貢献	33
第2 業務運営の改善及び効率化に関する事項	
1 効率的・効果的な業務運営	39
第3 財務内容の改善に関する事項	
1 安定的な経営の維持	47
第4 その他業務運営に関する重要事項	
1 環境にやさしい病院運営	49
《参考資料》	
・地方独立行政法人堺市立病院機構 業務実績評価等の基本方針	52
・地方独立行政法人堺市立病院機構 中期目標評価等実施要領	54

はじめに

堺市長は、地方独立行政法人法第 28 条第 1 項第 2 号の規定に基づき、地方独立行政法人堺市立病院機構の令和 2 年 4 月 1 日から令和 6 年 3 月 31 日までの中期目標期間の終了時に見込まれる業務実績の全体について総合的に評価を実施した。

評価に際しては、同法第 28 条第 4 項の規定に基づき、堺市地方独立行政法人堺市立病院機構評価委員会の意見を踏まえ、平成 30 年 4 月 1 日に決定した「地方独立行政法人堺市立病院機構業務実績評価等の基本方針」及び「地方独立行政法人堺市立病院機構 中期目標評価等実施要領」に基づき評価を行った。

堺市地方独立行政法人堺市立病院機構評価委員会 委員名簿

氏 名	役職名等	備考
嶋津 岳士	地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪急性期・総合医療センター 総長	委員長
西川 正治	一般社団法人堺市医師会 会長	職務代理
北村 愛子	大阪公立大学 大学院看護学研究科教授	
中磯 亜由美	公認会計士	
堀内 佐智夫	大阪ガス株式会社 南部・和歌山地区統括支配人	

地方独立行政法人堺市立病院機構中期目標期間の業務実績に関する見込評価結果

第1項 全体評価及び検討結果

1. 評価結果及び判断理由

地方独立行政法人堺市立病院機構における中期目標期間（令和2年度から令和5年度）の全体評価の結果は、『**全体として中期目標を十分に達成している**』である。

第3期中期目標は、令和2年度から令和5年度までの5か年度を期間とし、この期間における業務実績に関する見込みの大項目評価については、4ページ以降に示すように第1から第4までの4つの大項目について、すべて「評価A（目標を達成した）」と判断した。

当該期間は、新型コロナウイルス感染症が確認され、流行を繰り返した未曾有の状況下の中、堺市二次医療圏唯一の感染症指定医療機関として、行政と連携しながら、予防、検査、治療、相談等多岐にわたり対応を行ってきたことを考慮し、評価を行った。

特に、

①新型コロナウイルス感染症の重症患者受け入れのため、市内唯一の救命救急センターとして、受入れ調整やトリアージ病院の役割を担うなど、患者への影響を最小限に抑えながら、救急医療の提供に最善を尽くし、地域の救急医療体制の充実に貢献したこと

②地域がん診療連携拠点病院として、集学的治療の実施等、関係診療科と連携しながら質の高いがん医療の提供を行ったことや、がん患者支援体制を積極的に推進したこと

③新型コロナウイルスの影響がある中、目標指標の実績を順調に推移させたことや、診療材料経費等の大幅な経費削減及び様々な歳入の確保により、経常収支比率が非常に高い水準で目標を達成したこと

などから、中期目標期間の業務実績に関する見込評価は、「全体として中期目標を十分に達成している」とした。

項目別評価の結果一覧

大項目	年度評価結果				中期目標 期間見込 評価結果	中期目標 期間評価 結果
	R2 評価	R3 評価	R4 評価	R5 評価		
第1 市民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項	A	A	A		A	
第2 業務運営の改善及び効率化に関する事項	A	A	A		A	
第3 財務内容の改善に関する事項	A	A	A		A	
第4 その他業務運営に関する重要事項	A	A	A		A	

2. 全体評価にあたって考慮した内容

第3期中期目標期間は、新型コロナウイルス感染症が確認され、繰り返す感染拡大や変異株の発生の対応に追われるなど、非常に厳しい状況下での病院運営であった。そのような中、堺市二次医療圏唯一の感染症指定医療機関として、行政との連携を積極的に行い、公立病院としての使命を果たし、地域の中核病院として質の高い医療を提供してきた。

特に、救急医療については、新型コロナウイルス感染症の重症患者受入れのため、令和3年度に一時的に救急患者の受入れを停止することとなったが、新型コロナウイルス感染症が猛威を振るうなか、市内唯一の救命救急センターとして、受入れ調整やトリアージ病院の役割を担うなど、患者への影響を最小限に抑えながら、救急医療の提供に最善を尽くした。また、救急搬送応需率は令和3年度に目標を達成し、救急搬送受入件数は令和4年度にはコロナ流行前の水準まで回復させた。その他、地域医療機関との救急患者受入の輪番体制構築や救急告示病院連絡会で中心的な役割を果たすなど、地域の救急医療体制の充実に貢献した。

新型コロナウイルス感染症への対応については、陽性患者の入院受入れ、発熱外来や地域外来検査センターの開設に加え、医療従事者の派遣等による地域医療に対する支援、メディアや会議での発言、動画配信やDVDの配布による地域への正しい情報の発信による感染対策の啓発など、治療と予防の両面から取組を行った。また、災害拠点病院として、堺地域災害時医療救護対策協議会事務局の役割を担い、オンラインでの研修会や情報伝達訓練を開催する等、三師会のみならず堺市内の多団体と協働のもと、地域での連携した災害対策への取組を行った。さらには、令和4年度には、大阪府からの出勤要請に応じ、大阪コロナ重症センターへ医師15名（日勤延べ50回、夜勤延べ95回）を派遣し支援活動を行った。

がんへの対応については、地域がん診療連携拠点病院として、術前、術後の補助療法を組み合わせた集学的治療の実施や、強度変調放射線治療（IMRT）や定位放射線治療による高精度放射線治療、画像下治療（IVR）の多様な活用、令和4年度では、手術件数等の目標指標が全て昨年度実績を超えるなど、関係診療科と連携しながら質の高いがん医療の提供を行った。また、令和3年度には、がん相談件数、転院相談及び在宅・ホスピスに関する相談件数が大幅に増加するなど、がん患者支援体制を積極的に推進した。

健康寿命の延伸に向けた予防医療の推進については、目標指標であるがん検診受診者数と特定健診受診者数を大きく伸ばした。また、フレイル予防事業や生活習慣病予防事業としての大学や企業との介入研究の実施など、地域に根ざした様々な取組を積極的に行った。

経営状況については、新型コロナウイルスの影響がある中、目標指標である患者数、手術件数等は着実に増加させた。また、診療材料費の価格交渉の改善や実現後発医薬品への切り替えの推進により、大幅な経費削減を実現した。その他、新型コロナウイルス感染症患者の受入れ病床確保補助金等による収入を確保した。これらの取組により、経常収支比率については、非常に高い水準で目標を達成した。

3. 中期目標期間終了時の検討

第3期中期目標期間の業務実績に関する見込み評価を受け、当該地方独立行政法人の業務は継続するものとし、所要の措置は講じない。

地方独立行政法人においては、次期中期目標期間も引き続き、堺市の医療施策として求められる救急医療及び高度医療等を提供し、医療水準の向上を図り、市民の健康の維持及び増進に寄与するため、目標の達成に取り組んでいただきたい。

第2項 項目別評価

(I) 大項目評価

第1 市民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項

i) 評価結果 **A** 中期目標を達成した

評価結果	S 中期目標を大幅に上回る	A 中期目標を達成した	B 中期目標をおおむね達成した	C 中期目標を十分達成できていない	D 中期目標を大幅に下回っている
------	-------------------------	-----------------------	---------------------------	-----------------------------	----------------------------

ii) 判断理由及び考慮した事項

令和2年度から令和4年度までのすべての年度において大項目評価が、「年度計画を達成し、中期計画の実現に向けて計画どおり進んでいる」という結果であった。

小項目評価においては、重点ウエイト小項目である1- (1) 救命救急センターを含む救急医療については、令和2年度から令和3年度までの年度において「年度計画を大幅に上回って実施している」、2- (1) がんへの対応については、令和2年度から平成4年度までの年度において「年度計画を上回って実施している」という評価であった。特に、1- (4) 災害・感染症・その他緊急時の医療については、令和2年度から令和4年度までのすべての年度において「年度計画を大幅に上回って実施している」という評価であり、いずれの項目も年度計画を順調に実施していた。

これらのことにより第3期中期目標期間の見込評価結果は、「中期目標を達成した」とする。

iii) 小項目評価の集計結果

		小項目評価				重点ウエイト小項目
		R2 評価	R3 評価	R4 評価	R5 評価	
1 市立病院として担うべき医療	(1) 救命救急センターを含む救急医療	5	5	4		◎
	(2) 小児医療	4	4	4		
	(3) 周産期医療	4	3	3		
	(4) 災害・感染症・その他緊急時の医療	5	5	5		
2 生活習慣病への対応	(1) がんへの対応	4	4	4		◎
	(2) 高度・専門医療の包括的提供	3	4	3		
	(3) 健康寿命の延伸に向けた予防医療の推進	3	4	5		

		小項目評価				重点ウエイト小項目
		R2 評価	R3 評価	R4 評価	R5 評価	
3 患者に寄り添った信頼される医療の提供	(1) 医療安全対策・感染対策の徹底	4	4	4		
	(2) 医療の質の向上	4	3	4		
	(3) 患者の視点に立った医療・サービスの提供	4	4	4		
4 地域への貢献	(1) 地域の医療機関との連携推進	4	4	4		
	(2) 医療従事者の育成	3	4	4		
	(3) 健康を支える環境整備に向けた行政全般等との連携と協力	4	4	4		
大項目評価		A	A	A		

第2 業務運営の改善及び効率化に関する事項

i) 評価結果 **A** 中期目標を達成した

評価結果	S 中期目標を大幅に上回る	A 中期目標を達成した	B 中期目標をおおむね達成した	C 中期目標を十分達成できていない	D 中期目標を大幅に下回っている
------	-------------------------	-----------------------	---------------------------	-----------------------------	----------------------------

ii) 判断理由及び考慮した事項

令和2年度から令和4年度までの年度において大項目評価が、「年度計画を達成し、中期計画の実現に向けて計画どおり進んでいる」という評価結果であった。

1- (1) 自律性・機動性・透明性の高い組織づくり、1- (2) 法令・行動規範の遵守（コンプライアンス）、1- (4) 働きやすい病院づくりの3項目について、令和2年度から令和4年度までのすべての年度において「年度計画を上回って実施している」という評価であり、いずれの項目も年度計画を順調に実施していた。

これらのことにより第3期中期目標期間の見込評価結果は、「中期目標を達成した」とする。

iii) 小項目評価の集計結果

		小項目評価				重点ウエイト小項目
		R2 評価	R3 評価	R4 評価	R5 評価	
1 効率的・効果的な業務運営	(1) 自律性・機動性・透明性の高い組織づくり	4	4	4		
	(2) 法令・行動規範の遵守（コンプライアンス）	4	4	4		
	(3) やりがいを感じ働くことができる職場環境の整備	4	4	3		
	(4) 働きやすい病院づくり	4	4	4		
大項目評価		A	A	A		

第3 財務内容の改善に関する事項

i) 評価結果 **A** 中期目標を達成した

評価結果	S 中期目標を大幅に上回る	A 中期目標を達成した	B 中期目標をおおむね達成した	C 中期目標を十分達成できていない	D 中期目標を大幅に下回っている
------	-------------------------	-----------------------	---------------------------	-----------------------------	----------------------------

ii) 判断理由及び考慮した事項

令和2年度から令和4年度までのすべての年度において大項目評価が、「年度計画を達成し、中期計画の実現に向けて計画どおり進んでいる」という結果であった。

重点ウエイト小項目である1 安定的な経営の維持については、令和2年度から令和4年度までのすべての年度において、「年度計画を大幅に上回って実施している」という結果であり、年度計画を大幅に上回って実施していた。

ただし、経常収支比率の目標指標を大きく上回る要因は、新型コロナウイルス感染症患者の受入れ病床確保等による補助金収入によるため、今後の補助金交付が不透明であることを考慮し、第3期中期目標期間の見込評価結果は、「中期目標を達成した」とする。

iii) 小項目評価の集計結果

	小項目評価				重点ウエイト小項目
	R2 評価	R3 評価	R4 評価	R5 評価	
1 安定的な経営の維持	5	5	5		◎
大項目評価	A	A	A		

第4 その他業務運営に関する重要事項

i) 評価結果 **A** 中期目標を達成した

評価結果	S 中期目標を大幅に上回る	A 中期目標を達成した	B 中期目標をおおむね達成した	C 中期目標を十分達成できていない	D 中期目標を大幅に下回っている
------	-------------------------	-----------------------	---------------------------	-----------------------------	----------------------------

ii) 判断理由及び考慮した事項

令和2年度から令和4年度までのすべての年度において大項目評価が、「年度計画を達成し、中期計画の実現に向けて計画どおり進んでいる」という結果であった。

このことにより第3期中期目標期間の見込み評価結果は、「中期目標を達成した」とする。

iii) 小項目評価の集計結果

	小項目評価				重点ウエイト小項目
	R2 評価	R3 評価	R4 評価	R5 評価	
1 環境にやさしい病院運営	4	3	3		
大項目評価	A	A	A		